

運協ニュース

責光 井 宣
発石 編
教 宣 部

交 団 支

2022・3ダイヤ改正

習志野運▲2、千葉運▲1、蘇我運▲9
佐倉運▲9、木更津運+3

木更津統括センター新設

情報を発信し、社員の不安を解消しろ

地本は2月8日、千

る「乗務員の業務等



準備、整理、折返し時間が見直しに

葉支社へ申し入れていた2022年3月ダイヤ改正に伴う乗務員関係の諸要求と木更津統括センター新設に伴う諸要求についての団交を行いました。

「今後の業務量の示し方」、そして新設される「木更津統括センター」に関する説明等を中心とする申し入れです。

団交で明らかになった点について報告し

会社は、実乗務時間以外の作業時間について、あらためて実測した結果として、「準備時間一覧表」を提示してきました。

大きく変わった点の一つは現行、稠密線区と一般線区では労働時間の指定方に違いがありますが、これを無くすとしています。

「乗継は到着時刻に間に合うように」に変更し、「〇分前出場」という指導はしない。しかし始発列車の発車前に行う機器点検等は、「車掌標準集」で規定するとしています。

OS 締切りが重なる時間帯については現在、簡易端末1台稼働しているが、2台稼働するとしています。

現行、要員数については「標準数」として明示されてきましたが、今後は「柔軟な働き方の推進の趣旨を踏まえ」、「1日当りの出面数（作業ダイヤ数）」で示すとしています。

団交経過から運輸協議会で算定した要員数の現・改比較は全体で18名の削減となります。（次ページ表参照）

年間休日数、年休は完全に指定できるのか不安



折返し時間、準備時間、整理時間が適正に指定されているか職場で検証作業を開始しよう！



木更津統括センター設置で駅社員、乗務員はどうなるの

会社は、駅職場と乗務員職場を一つの職場とし駅業務と乗務業務を融合化するとする木更津統括センターを3月ダイヤ改正に合わせて設置するとしています。

「融合化」に向けての具体的な中身が示されない中で、統括センターに移行される職場の社員の不安が募っています。

団交で、「提案行路の中で、先行地で乗務以外の業務を指定する予定の行路はあるのか」との問いに、「今回の改正で

はそのような行路は無いが、今後検討していく」と回答。また、当初提案された運転士の枠外781行路（始業時刻8時57分、終業時刻16時53分、労働時間A 7時間10分）は、木更津・館山間一往復乗務後、終業時刻まで3時間半以上労働時間A（その他時間）が指定されています。労働時間Aが6時間の「育児・介護行路」とは性格が異なる行路でした。同様の行路は、銚子運輸区の車掌枠外行路にも設定されていたので、説明を求めました。

会社は、「現場からの要望で設定したが、他区所との整合性を取るため6時間の短時間行路に変更した」としながら、「例えば、統括センターで乗務後のその他時間で駅の窓口に入るような行路が出れば7時間10分を超える可能性も無くは無い」としました。組合の「7時間10分の行路を作るなら少なくともその他時間には業務の特定をしなければならぬ」と考えるが「との問いには、「その通りである。今回その運用を含めた中で変更となったところもある」と回答しました。今後運輸協議会は、団交経過を踏まえた検証を行い、問題点等の集約を進めます。



運輸区乗務員要員増減表 千葉運輸協議会作成

要員増減表		2021.3.13				2022.3.12				増減
		出面		臨要員	乗務員標準数	出面		臨要員	乗務員標準数	
		平日	休日			平日	休日			
習志野運輸区	車掌	80	75	0	222	79	75	0	220	▲ 2
	運転士	62	61	0		61	61	0		
千葉運輸区	車掌	68	67	6	225	68	67	6	224	▲ 1
	運転士	65	65	9		65	65	8		
蘇我運輸区	車掌	72	69	3	189	67	65	2	180	▲ 9
	運転士	45	44	2		45	44	2		
佐倉運輸区	車掌	67	64	2	182	61	59	2	173	▲ 9
	運転士	46	46	2		46	46	2		
木更津運輸区	車掌	27	27	0	96	29	29	0	99	3
	運転士	32	32	2		32	32	2		